

# 活動報告

令和4年1月～令和4年6月

末吉の活動は地元の方々や  
関係各位のご尽力により  
支えられております



県自動運転実証実験の視察（壬生町）



山城見学会の企画・運営



スマートICを視察（水戸市）



足利市制100周年記念式典に出席



地元の民俗文化財「御田植」に参加

## 本町緑地民間事業者募集へ

今年度「本町緑地の一部オープン化」へ参入する事業者選定が行われます。渡良瀬橋と緑橋の間の河川敷にある本町緑地は、サッカーやラグビーなどに使われている緑地です。そこで**オープン化**することで、渡良瀬川を活かした賑わいを創出し、魅力あるまちづくりを進めます。現在、国交省が渡良瀬川の水害対策を目的に堤防を拡幅しています。その際に生まれる広くなつた天端に店舗の設置を許可します。これは、設置する事業者に対し、使用料の減免等をする代わりに、公園の維持管理を委託したり公園設備を整備させたりする**Park PFI**と呼ばれる手法で、増加する公園管理費を抑制し、新たな価値を生み出し、利用者の利便性も向上させます。**2023年に供用開始**となる予定です。人を引き付ける魅力ある事業者に参入していただけるよう提言を続けて参ります。

\*1 …地方の再生等に資することを目的として、営業活動を行う民間事業者が河川敷の利用を可能とする制度。



堤防整備後のイメージ（足利市HPより）

実現しました



▲詳細

## 旧大久保分校が美術館に変身

人口増の時代に整備し、過剰になっている公共施設の老朽化により、その維持管理が厳しさを増しています。なかでも廃止され、空き家となる施設の急増は大きな課題です。

以前から活用を提言させていたいたい未利用施設である「旧大久保分校」について、民間事業者に名乗りを上げていただき、今年4月に小さな美術館として再スタートすることができました。昭和4年に建てられた貴重な戦前の校舎に、若手アーティストが集い、アートの魅力を発信し、子どもたちにも体感してもらえる。あしかがフラワーパークにも近く、新たな観光スポットになり得る活用が期待されます。まだまだ市内の未利用施設は沢山ありますが、課題解決の大きな一歩となったと考えます。実際にご尽力いただいた関係各位にあらためて感謝いたします。



喫茶スペースでいただけるお茶やお菓子

実現しました



▲詳細

## 文化課と観光まちづくり課を隣接配置

足利市役所のオフィス配置が変わり、**観光まちづくり課**と、**文化課**が隣り合せになりました。これまで歴史を活かす部局と守る部局が別の建物で、物理的に連携しにくい環境にありました。これにより、歴史観光都市の実現に大きく近づきました。

実現しました



法楽寺の浄土庭園発掘現場視察



一時停止の設置

## 令和3年12月議会一般質問（令和3年12月10日）

実効性ある計画的な貧困対策  
～子どもの貧困～

【末吉】子どもの貧困の大きな要因となっているのが**養育費の不払い**。日本の養育費受給の支援制度は世界的に見て遅れているが、本市の対応は。

【健康福祉部長】公正証書や調停での取決めの必要性、民間の相談窓口、養育費を保証する民間会社などを伝えアドバイスをしている。

【末吉】対象も主体も多様である子どもの貧困を網羅し、目標値を定め、計画的に進めていくことが結果につながる。「**子供の貧困対策計画**」策定、または既存の「**子ども・子育て支援事業計画**」の貧困対策の充実が必要では。

【健康福祉部長】「子ども・子育て支援事業計画」に位置付けて貧困対策を進めている。「貧困対策計画」については他市の事例を参考に研究していく。

＜末吉の主張＞

養育費については立替え、弁護士の配置などの対応が必要。民間支援団体との連携も重要。

\*2…子どもの貧困解決に向け、国が努力義務として策定を推奨している。

DXで新たなステージへ向かう市民サービス  
～自治体DX～

【末吉】市民サービスの向上には市役所の労働生産性の向上と働き方改革が必要。それを実現するためにICT・AIの技術を活用した**自治体DX**の推進が求められるが、推進計画の検討状況はどうか。

【副市長】（仮称）足利市デジタル戦略を策定していく予定。外部CIO補佐官の助言もいただく。

【末吉】DX推進を機に情報発信の抜本的見直しをすべき。必要な方々へ効率的に情報を届ける方法をデザインできるようにする視点も必要。様々なデジタル技術を駆使し、情報発信を包括的に構築できる外部人材の登用も有効では。

【副市長】公式LINEをはじめとしたSNSも有効活用し、専門家の助言もいただきながら、包括的な情報発信に向けた組織体制を強化したい。

＜末吉の主張＞

自治体DXは、厳しい財政状況にある本市の行政サービスを維持・向上させる力になる。



▲詳細

\*3…デジタル技術を活用して市民サービスや業務等を変革させること。

## 令和4年3月議会一般質問（令和4年3月9日）

先送りにされてきた庁舎更新の議論  
～市役所庁舎～

【末吉】市役所庁舎の竣工は、本庁舎が昭和49年、教育庁舎が昭和44年、別館が昭和27年で、老朽化が進み**全て耐震基準を満たしていない**。地震などで損壊、倒壊した際は、市民サービス全般の業務が停止する。市民の命と生活を守るために、早期に更新の議論を進めるべきではないか。

【市長】市役所庁舎の安全対策は喫緊の課題。庁内横断的な議論だけでなく、市民や市議会の皆様の御意見を聞きながら議論を進める。

【末吉】熊本地震で損壊した宇土市役所は、隣接する別館と福祉センターも本庁舎倒壊の危険性から立入禁止となった。足利市も本庁舎、別館、教育庁舎が隣接しているので同様な危険性があるのではないか。

【総務部長】足利市でも同様のリスクは想定できる。

＜末吉の主張＞

まずは改修などの見積や調査を進め、議論の基礎資料を早急に揃え、あらゆる可能性を除外しない柔軟かつ積極的な議論を行なうべき。



物理的な速度規制が無い通常のゾーン30

子どもたちの命を守るゾーン30プラス

～通学路の安全確保～

【末吉】2021年から警察庁と国土交通省が連携して「ゾーン30プラス」を推進している。福富町などの住宅増加エリアから、同規制による通学路の安全確保を望む声が上がっているが市はどのように取り組むのか。

【都市建設部長】同事業は国の交通安全対策補助制度を活用できる。必要に応じて、地域の皆様や警察や関係団体等とも協議をしながら検討する。

\*4…時速30km規制とクランク等の物理的な速度制限を伴ったもの

＜末吉の主張＞

ゾーン30プラスと、地元と関係者が粘り強く協議する仕組みとで、通学路の安全確保を推進すべき。

◆「出生率と出生数」「新型コロナウイルス感染症対策」、「小中学校における学びの保障」、「わたらせ健幸緑地」、「観光施策とインフラ整備」等についても質問しました。

▶ 詳しくはホームページの議事録等をご覧ください

▲詳細